

登録コード	HM238205	開講年度	2026				
授業題目	老年保健学特別研究				担当教員	佐賀里 昭	
英文授業名	Research Thesis (Doctor's) in Geriatric Health Science				副担当		
単位数	6	講義期間	通年	曜日・時限	集中・不定期	対象学生	
講義室			授業形態	演習	備考	1 , 2 , 3	
信大コンピテンシー	該当						
(1)授業の達成目標/Course objectives	ディプロマポリシー・授業で得られる「学位授与の方針」要素				(授業の達成目標)		
	2026HM保健学分野加, 2025HM保健学分野加, 2024HM保健学分野加, 2023HM保健学分野加						
	【専攻】医学または保健学の研究に対する世界標準の専門分野における深い知識・卓越した技能				【専攻】医学または保健学の研究に対する世界標準の専門分野における深い知識・卓越した技能を修得し、博士論文を作成できる。		
(2)詳細 /Detailed information	老年保健学分野における研究課題の設定，研究計画の立案，調査・研究の遂行，論理的に構成された博士論文作成の概念と手法を修得する。 1．老年保健学分野における文献レビューができる。 2．学会発表を行うことができる。 3．博士論文（欧文）を作成できる。						
(3)授業の概要 /Overview of course	老年保健学分野において，大学院生の企画・立案した研究課題についての調査や分析を行い，考察を深めるとともに，論理的な結論を導き出し，博士論文を作成する。 身体障害領域の脳卒中，がん等の疾患を有する患者らのADL・IADL障害や社会参加を妨げる要因を分析するとともに，改善させるための介入手段の探索に主眼を置いた博士論文を作成する。 授業は男女共同参画に関する内容を含んでいます。						
(4)授業計画 /Course plan	1．老年保健学に関する先行文献の検討を行う。 2．研究テーマを設定する。 3．研究テーマに基づく研究計画を立案する。 4．倫理審査を受審し，承認を受ける。 5．データ収集・分析を行う。 6．学位論文をまとめる。 7．研究成果のプレゼンテーションを作成する。 8．学位論文発表会においてプレゼンテーションを実施する。 (日時は受講学生と検討のうえ決定する。)						
(5)成績評価の方法・基準 /Grading/evaluation method/evaluation criteria	博士論文の完成度とプレゼンテーション内容で評価する。 下記の評価項目の合計点にもとづき，判定基準は，90 - 100点（秀），80 - 89点（優），70 - 79点（良），60 - 69点（可），60点未満（不可）とする。 研究領域で権威ある邦文・欧文雑誌に印刷公表または受理（掲載許可）を得ている（20点） 研究の目的・方法・結果および考察について十分に理解し，明確に説明できている（30点） 研究内容について提起される質問に対して，論理的に説明できている（30点） 研究の将来展望について論述できている（10点） 当該研究分野に関する最先端の知識を有している（10点）						
(6)履修上の注意 ・事前事後学習 の内容・テキスト・参考書/Notes/Prep and review work/Textbook(s)/ Reference work(s)	事前事後学習 毎回の授業の最後に，次回の授業につながる課題を出す。その課題を次回の授業で発表してもらう。事前学習としては，次回までに必要な文献検索とプレゼンテーション資料作成を求める。事後学習としては，ディスカッションで得られた情報をまとめ，適宜，論文執筆活動に反映させる。 テキスト，教材 なし 資料は授業で配布する。 参考書 授業の中で紹介する。						
(7)質問,相談への 対応/Questions and requests for advice	質問への対応：佐賀里 昭 sagaria@shinshu-u.ac.jp オフィスアワー：随時（要事前連絡）保健学科南校舎2階 佐賀里研究室						
(8)授業の形式 /Course format	授業は，原則として配布資料に基づいて進めていくが，能動学習による理解の深化を目指すために，質疑応答にも重きを置いて展開する。また，既習の内容を含めて知識を体系的に整理する課題を実施し，その成果を報告していただく。遠隔授業を行う場合があるためその際には，佐賀里より事前にご連絡させていただく。						